



# どうしよう… バッテリーが上がった!!

## 1 まず、ブースターケーブルをご用意ください。



▲ブースターケーブル

但し、一部のハイブリッド車は、  
接続方法が異なりますので、  
お近くのトヨタ販売店へ  
ご相談ください!



**!! 注意** ハイブリッド車は、ガソリン車から  
救援してもらうことはできますが、  
他車を救援することはできません。

## 2 故障車のバッテリーの+端子に接続します。



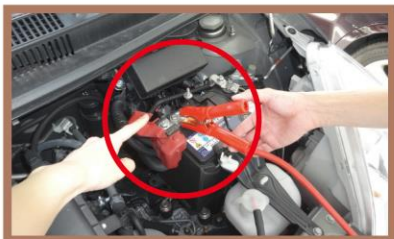
赤色のブースターケーブルを、  
故障車の+端子に接続します。



ハイブリッド車の場合

ハイブリッド車の場合、  
+端子はボンネットを開けて右側、  
黒いフタを外すとあります。  
(一部車種を除く)

## 3 救援車のエンジンを切り、バッテリーの+端子に接続します。



救援車を故障車の近くに止め、エンジンを切ります。

故障車につないだ赤色のブースターケーブルの反対側を、救援車の+端子に接続します。

## 4 救援車のバッテリーの-端子に接続します。



黒色のブースターケーブルを、  
救援車の-端子に接続します。

## 5 故障車の金属部分に接続します。



救援車につないだ黒色のブースターケーブルの反対側を、故障車の金属部分に接続します。

大きめのボルトなどが接続しやすいです。

## 6 救援車、故障車の順にエンジンをかけます。



双方のケーブルが確実に接続されたか確認します。次に、救援車のエンジンをかけて、1分程待ちます。その後、故障車のエンジンをかけます。故障車のエンジンがかかったら、お互いの車のエンジンをかけたまま、接続した時と逆の順番でブースターケーブルを速やかに外します。

**i 補足**

これで、走行することは可能となりますが、バッテリー自体が寿命を迎えていたり、損傷している場合は、エンジンを止めると再び始動できない場合も考えられます。また、発電機が不調の場合は走行中に止まることがあるので、お近くのトヨタ販売店でお早めの点検をおすすめいたします。

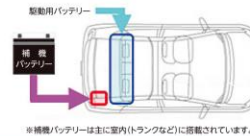
**!! 注意**

**ハイブリッド車の補機バッテリーは、定期交換が必要です!!**

ハイブリッド車には2つのバッテリーが装着されています。

1つはモーターを動かす高電圧の「駆動用バッテリー」です。  
もう1つは、ハイブリッドシステムの起動や、エアコン・オーディオなど車内電装機器への電力供給の役割を持った「補機バッテリー」が搭載されています。

補機バッテリーの定期的な点検と交換をおすすめします。



※補機バッテリーは主に室内(トランクなど)に搭載されています。